

事業所名

児童デイサービスぽっけ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

7 年

6 月

1 日

法人（事業所）理念		法人：福祉サービスを必要とする障がい者が、心身ともに健やかに育成され、社会、経済、文化その他のあらゆる分野の活動に参加する機会を設けるとともに、その環境、年齢及び心身の状況に応じ、地域において必要な福祉サービスを総合的に提供されるよう支援する。 事業所：						
支援方針		・お友達との遊びの中で学ぶ集団生活・自己中心的になりがちな言動は、相手を傷つけたり自身も不快な思いをするので、譲り合いの必要性を支援する ・個別療法・それぞれの抱える課題や特性に配慮した、ひとりひとりにしっかり寄り添った個別支援の実現 ・地域参加・学校や事業所の室内で過ごす機会が多くなる児童に、社会見学や地域散歩を設定し視野を広げ、活動の応用に活かせるよに支援する ・個々の特性・それぞれに異なる特性がある、小集団の中で融合でき、日々を楽しく過ごせるように支援する						
営業時間		13 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・基本的生活習慣にの確立 ・健康的生活の維持・管理（日々の体温測定など実施し、体調に係る児童に訴えなどや行動を軽視せず、家族や医療機関との連携を行う） ・衛生的な生活習慣を身に付ける ・身だしなみのととのえ方 ・危機認知のスキル（危険な場所や事柄が体験できるように、定期的な地域散歩などの機会を設定する）						
	運動・感覚	・リズム遊びやレクリエーション、室内でも出来る経度なスポーツなどで適切な感覚を習得する ・姿勢や運動など、基本的、応用的動作能力が身につくように支援する						
	認知・行動	・小集団の活動や遊びのなかで、適切な行動がとれるように習得する ・かたわりや突発的な行動に事前対応が出来るよに努める ・環境、時間、数の概念など認知発達を促す対応をする						
	言語 コミュニケーション	・場面に合った挨拶支援 ・言葉や自主性が身に付くような場面の設定をする（向き合う小さな集まりなど） ・読み書きの学習支援 ・相手との相互作用によるコミュニケーションを獲得する						
	人間関係 社会性	・集団の遊びの中で、人との接し方や関わり方を学ぶ ・社会体験や地域交流の機会を定期的に設定する ・自己理解、他者理解への支援 ・相手を尊重するような支援を行う（相互の思いや不満を公平に解決できるような支援）						
家族支援		・指導の経過や状況を家族から聞き取り発達状況を共有できるようにする ・お子様との関わり、兄弟に関することなど様々な不安や困りごとに寄り添い相談や助言が出来るようにする				移行支援	・具体的な移行先との調整、情報の提供、連携 ・外出などの社会参加機会を通じて、適応する力を養う	
地域支援・地域連携		・学校や相談支援事業所との連携 ・地域住民との交流は図れるよに散歩の機会を設定し、支援の協力に結びつけれるようにする				職員の質の向上	・毎日のミーティングや定期的な療育会議を実施する ・勉強会や各種研修会への参加	
主な行事等		・季節の行事（初詣、もちつき会、春・夏のピクニック、ハロウィン、クリスマス等）を実施する ・長期休校期間には、社会見学などの外出の機会を多く設定する						